

より豊かで楽しい暮らしの創造

いきいきとした街づくりに貢献したい…。食にかかわるスーパーマーケットならではの多彩なイベントや支援活動を通して地域との交流を積極的に図っています。

三原市の連携協力協定書締結

フレスタホールディングスは、三原市と相互に連携・協力して、地域の活性化及び三原市民のサービス向上に取り組む協定を締結しています。

三原市の更なる活性化推進や農業振興・市民サービスの向上に努めてまいります。

なお、当社では広島県内の自治体との協定締結は、広島県・広島市に次いで3例目の取組みとなります。

協定内容

- (1) 市政情報の発信及び観光・文化振興に関すること
- (2) 保健福祉の推進に関すること
- (3) 商業及び農林水産業の振興に関すること
- (4) 環境保全及び暮らしの安心安全に関すること
- (5) 子育て支援及び教育の振興に関すること
- (6) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること



天満 祥典 三原市長と
三原市公式マスコットキャラクター
「やっさだるマン」と宗兼 邦生 社長

こども未来づくりひろしま応援隊の 子育て応援キャンペーンへの参加

広島県の明日を担う子どもの健やかな成長を願い、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりと、子育て家庭の子育て応援活動を支援していくことを目的に「イクちゃんサービス」に協賛・協力しています。

フレスタでは、お買い上げごとにスマイルカード3ポイントが加算されるサービスを実施しています。



盲導犬募金活動の推進

2002年3月から店舗に盲導犬募金箱を設置し、お客さまからお預かりした善意を財団法人日本盲導犬協会に寄付しています。2019年3月～2020年2月の1年間で249万円、導入から累計で4,567万円をお預かりし寄付しています。今後もフレスタは盲導犬育成のための募金活動を続けていきます。



盲導犬募金箱

24時間テレビチャリティー活動に参加

フレスタは、【24時間テレビ「愛は地球を救う」】のチャリティー活動に2003年から参加しています。フレスタグループ全店舗に募金箱を設け募金活動を行い、お客さまからのあたたかいご協力をいただいています。この募金は「24時間テレビチャリティー委員会」を通じて、福祉・環境保全・災害援助のために使われます。

「佐木島」でミニトマトの栽培

フレスタホールディングスグループの(株)広島アグリネットファームは、三原市の沖合、瀬戸内海の真ん中にある、「佐木島」にトマト栽培用ハウスを建設し、ミニトマトを栽培しています。

ハウスの従業員は、約8割が佐木島の島民の方々で成り立っており、島民の方々の協力を得ながら、美味しいミニトマトを作ることができています。

今後も、地域の生産者との連携と関係性を深め、地域全体の活性化を担っていきたく強く思っています。



アグリネットファームで収穫したミニトマト「スイートルビー」
甘い美味しい!と、とても好評で、お子様にも人気です。

(株)アグリネットファーム 農場長 滝田 守

美味しいトマトとは何か、というのは難しい問題です。ひたすら高糖度を目指すのか、酸度とのバランスを意識してコクのある果実を目指すのか、考え出せば永遠に答えは出ません。

しかし美味しいと感じるものを食べた時、笑みというのは自然と零れるのではないかと思います。「お客さまが笑顔になる最も美味しいトマトを追い求めて」を目標に従業員一同、トマト達と共に励んでまいります。私共のトマトを食べて笑顔になって頂ければ幸いです。



NPO法人へ食品の提供

各店舗で賞味期限は切れていないが包装容器の傷や景品の余剰等で、販売不能となった商品を、フードバンクや子ども食堂などのNPO法人に寄付する活動をしています。地域の方々に喜んでいただけるうえに、通常であれば廃棄になるところを、施設等で活用いただくことでフードロスの削減にもつながります。現在は限られた店舗で取り組んでおりますが、今後はさらに多くの店舗の協力を募り、活動を続けていきます。

